

## 中國文化大學(台湾)との国際合同実習を行いました(2023年8月14日~20日)

2023年8月14日から20日までの7日間、中國文化大學(CCU)理学院生命科学系と琉球大学理学部生物系の学部生による、国際合同実習を行いました。場所は、琉球大学構内。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、実に4年ぶりの開催となりました!今回は、“環境による土壌動物相の違い”がテーマです。CCUからは学生16名、教員3名(Liao, C-C先生、Chen, Y-H先生、Tseng, I-H先生)、琉球大学からは学生12名、教員2名(傳田哲郎、小林峻)、TA3名(菊池隼人、東哲平、村上裕実)が参加しました。また、北九州市立いのちのたび博物館の伊澤雅子館長も、久しぶりの開催に合わせて駆けつけてくれました。

### 【8月14日:実習スタート】

実習初日の朝、CCUの参加者を那覇空港で出迎えました。その後は夕方までチーム毎に自由行動。思い思いの時間を楽しみながら、親睦を深めました。大学に到着した後は、宿泊所の使い方等について説明を受けた後、チーム毎に夕食へ。夕食後に改めて自己紹介を行った後、計測機器の使い方について説明を受けました。



### 【8月15日:無脊椎動物の採集】

実習二日目の午前中は講義の予定でしたが、午後から雨の予報だったため、急遽スケジュールを変更。小林先生から土壌動物相の調査方法に関する説明を受けた後、雨が降り出す前に、落とし穴式の罠(ピットフォールトラップ)の設置、環境計測、ルッキングによる採集を行いました。

大学の食堂で昼食を食べた後は、捕虫網を使ってスウィーピングによる採集。そして、採集したサンプルの同定と個体数を数える作業が続きました。小さな無脊椎動物の同定は大変です。チーム全員が力を合わせて作業に取り組みました。

夜は、懐中電灯の明かりを頼りに大学構内で野外観察会。オリオオコウモリ、ジャコウネズミ、リュウキュウカジカガエル、ヌマガエル、オキナワキノボリトカゲなどに会いました。



大学構内にも多くの生き物達が暮らしています。ナイトウォークも盛り上がりました。

## 【8月16日:同定と解析】

三日目の朝は、ピットフォールトラップの回収から始まりました。実験室に戻って沖縄の自然に関する講義を受けた後、同定作業、データ整理、翌日の発表会の準備と続きます。途中でデータの解析方法についてLiao先生から説明を受けた以外は、夜までパソコンに向かった作業です。



データ解析や発表の準備にはチームワークが大事？



## 【8月17日:発表の準備】

四日もデータ整理と発表の準備が続きました。チーム毎にデータをエクセルに入力した後、二つの異なる環境間で無脊椎動物の多様度指数を比較したりしました。パソコンの前で頭を使う作業が続き、表情にもかなり疲れた様子が。それでも、翌日の午前中に行われる発表会に向けて、発表用のファイルを作らなければなりません。チームの仲間と協力して、懸命の作業が続きました。



## 【8月18日：発表当日】

五日目はいよいよ発表です。発表は15分間、その後の質疑応答は10分間。それぞれのチームの個性が出ていて、とても面白い発表でした。



Team D



Team E



Team A



Team F



Team B



Team C

発表が終わった日の午後は、チーム毎に自由時間。沖縄県立博物館で開催されている“みんなの進化展”に多くのチームが足を運んでいました。



## 【8月19日：沖縄島北部へ】

六日目は、美ら海水族館と今帰仁城址を巡るツアー。天気にも恵まれ、暑いけれど楽しい時間を過ごせたのではないのでしょうか。





大学に帰った後は、修了証書と最優秀発表賞の授与式。どのチームの発表も素晴らしかったのですが、見事一位を獲得したのはチーム E。おめでとうございます！ 発表の後は、さよならパーティー。タコ焼きも大好評でした。準備してくれた TA の皆さん、本当にありがとうございました。



最優秀発表賞は Team E !



さよならパーティー🎉



### 【8月20日:最終日】

CCU の皆さんが台湾へ戻る日が来ました。終わってみれば、あっという間の七日間だったように感じます。午前の便で帰るため、いつもより早く起きて帰る準備です。朝食、荷造り、掃除と、慌ただしく時間が過ぎていきました。高速バスで空港に移動した後は、別れを惜しむ気持ちを胸に、台湾に帰る皆さんのお見送りをしました。



久しぶりの開催で色々不安がありましたが、今回も実りある素晴らしい実習になりました。実習を支えてくれた全ての人に感謝申し上げます。ありがとうございました！



Thank you for your friendship. Good bye and see you again!

感謝妳(你)的友誼。再見，以後(後會有期)！

来年の実習は台湾で行います。どんな実習になるか、今から楽しみです。